

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、各議員の一般質問の動画が視聴できます。

共に創る掛川
鈴木久裕



消防団員の確保策は

Q 団員確保について、各分団は大変苦労している。市や本部では、どのような取り組みをしているのか。また地元への支援・協力が必要と思うが、自治区や地区への協力依頼など、今後どのように取り組んでいくのか。

SNSの活用など、若年層の入団促進について検討する

A 例年、消防本部では区長会連合会理事会において、消防団長とともに団員募集についての説明および依頼を行っています。団員の勧誘や推薦の方法などは分団や地域ごと様々であり、全分団共通の勧誘方法を発信することは難しいと考えますが、SNSの積極的な活用など、若年層の入団促進に繋がるような検討をしていきます。

消防団員の活動の負担軽減を

Q 団員確保のためにも、式典や査閲大会をはじめ、訓練や行事など、消防団活動全般について改めて見直して、可能な限り、団員の負担軽減を考えることはできないか。

負担軽減ができるよう団本部と更なる研究を進める

A これまでに可能な範囲で、活動の回数を減らすなどの負担軽減を実行してきましたが、訓練や活動を過度に制限することにより、現場で団員の行動が安全に遂行されない可能性も否めませんので、この問題は大変難しいと考えています。しかし、少しでも負担が軽減できるよう、団本部と更なる研究を進めていきます。



【その他の質問事項】

健康長寿推進と敬老会事業について

日本共産党
議員団

勝川志保子



誤った認識を払拭し、ためらわずに利用できる生活保護へ

Q 国の通知なども反映させ、分りやすく正しいホームページや啓蒙ポスターなどで、「車や自宅があると絶対申請できない。」などの誤解も解き、困っている市民がためらわず相談できるように改善を。



札幌市生活保護ポスター

相談しやすくなるよう内容を改善し、周知を図る

A 厚生労働省の通知に合わせて、掛川市のホームページや保護の手引きを更新していますが、さらに生活に困窮されて

いる方が相談しやすくなるよう、ホームページや手引きの内容を改善し、市民や支援者への周知を図っていきます。

利用する市民目線で市民に役立つ情報の発信を

Q ホームページなどの情報を、利用する市民目線で統一的に整理配列し、役立つ、より分かりやすい発信が工夫できないか。

情報検索しやすい表示や配列になるよう留意していく

A 職員は、ホームページ作成ガイドラインによる統一的なルールに基づいてページを作成していますが、ホームページを見る方によっては、表示された項目の情報が多すぎて探しにくかったり、タイトルがわかりにくい表現になっていると感じる方がいるかもしれません。今後は、ページを公開した際に、市民の皆さまが情報検索しやすい表示や配列になるよう留意していきます。